



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

BENTLEY V8 エンジン 60 周年記念

- 伝統ある V8 エンジンの誕生から 60 年という記念イヤー
- 現在生産されている V8 の中で最も長い歴史を誇る名作エンジン
- 1959 年、直列 6 気筒に代わるエンジンとして Bentley S2 に初搭載
- これまで 23 の Bentley モデルに搭載、現行 Mulsanne のエンジンも V8
- Mulsanne Speed の V8 ツインターボは 537PS、1100Nm を発揮

(2019 年 11 月 15 日、クルー) Bentley が誇る V8 エンジンは現在生産されている V8 エンジンの中で最も長い歴史を誇り、誕生から 60 周年を迎えました。1959 年、S2 モデルに初搭載されて以来、その魅力は色褪せることなく、現行の Mulsanne ラグジュアリーリムジンにもその流れを受け継ぐ V8 エンジンが搭載されています。

V8 エンジンは、これまで 23 の Bentley モデルに使用されてきました。時代と共に進化を遂げ、1959 年から今日までに 35,898 基が生産されてきたことが、このエンジンに対する評価の高さを物語っています。最新の 6¾リッターV8 ツインターボは、設計、エンジニアリング、ハンドビルドのすべてが英国クルーで行われ、熟練技術者の手で 15 時間かけて仕上げられています。S2 モデルに搭載された初代 V8 は、数十年の間に隔々まで改良が施されてきましたが、V8 の象徴である基本的な構造とサイズは 60 年経った今も当時のままです。

Bentley Motors のエンジニアリング責任者、ヴェルナー・ティーツはこうコメントしています。「初代 V8 はパフォーマンスの大幅なステップアップに加え、スムーズさ、信頼性、洗練性の向上を目指して設計されました。過酷を極めた試験は数十万マイル以上に及び、500 時間のフルスロットル試験も行われました。その精神は Bentley が誇る 6¾リッターV8 にしっかりと受け継がれ、現行 Mulsanne の成功を支えています」

Mulsanne および Mulsanne Speed :WLTP モード燃費 16.2L/100km (複合)、
CO₂ 排出量 365g/km (複合)]

100

EXTRAORDINARY
YEARS

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44 (0) 7780 004537

Mike Sayer

Head of Product
Communications
mike.sayer@bentley.co.uk
+44-7507-846782

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

6¾リッターV8 は Bentley の象徴ともいえる「トルクの波」をもたらし、ストレスを微塵も感じさせないパフォーマンス、傑出した洗練性、際立つ効率性を実現しています。過去 60 年にわたり、すべてのフラッグシップに搭載されてきた V8 は、今もその鼓動を響かせています。

Bentley V8の誕生

初代 V8 エンジンの開発が始まったのは、Bentley 本社が現在のクルーに移転して間もない、1950 年代初頭のことでした。Bentley の Mark VI、R-Type、S1 に搭載されていた 6 気筒エンジンに代わる新エンジンを秘密裏に開発するという命を受けたのは、シニアエンジンデザイナーのジャック・フィリップスでした。

フィリップスは、6 気筒が収まっていたボンネット下のスペースにぴったりはまるサイズで、重量を増やさず、出力を 50%以上アップするエンジンを目指しました。彼はチームスタッフとともに、当然の流れとして V 型に辿り着き、設計開始からわずか 18 か月でエンジン性能試験にこぎつけました。

形になったばかりのエンジンに対して行われた試験は過酷なものでした。テストベンチで 500 時間以上のフルスロットル試験、路上で数十万マイルの走行試験がそれぞれ実施され、新エンジンの真価が問われました。試験が完了すると今度は熟練検査官らが新エンジンを分解し、最高レベルの厳格な基準を満たしているかどうかの点検がなされました。

そうして誕生した 6.2 リッターV8 エンジンは 6 気筒より 30 ポンド軽量でした。1959 年には、その V8 エンジンを搭載した Bentley S2 が発売されました。S2 には、エアコンディショニングやパワーステアリング、電動式ライドコントロール、プッシュボタン式ウィンドウリフトなど、当時世界最先端の豪華な装備が搭載されていました。

Mulsanne および Mulsanne Speed:WLTP モード燃費 16.2L/100km (複合)、CO₂排出量 365g/km (複合)]



**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44 (0) 7780 004537

Mike Sayer

Head of Product
Communications
mike.sayer@bentley.co.uk
+44-7507-846782

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

卓越した性能を追求

1965年発売の新型 Bentley T シリーズには初代 V8 エンジンを流用できなかったため、T シリーズ向けに V8 エンジンの設計が見直されました。エンジン開発チームはパフォーマンスの向上に力を入れましたが、T シリーズのボンネットはそれまでのモデルより低く、その下のスペースに収まるようにエンジン全体のコンパクト化も図りました。

1971年にはストロークが 3.6 インチから 3.9 インチに延長され、排気量が 6¾リッターに拡大。現代に継承されるこの排気量によって、トルクが飛躍的にアップしました。

1980年、Bentley Mulsanne の登場に伴い、V8 エンジンに大幅な改良が必要となりました。厳しさを増した排出ガス基準をクリアし、前面衝突時の乗員安全性を向上させることが最重要課題でした。乗員の安全確保の一環として、衝撃吸収タイプのウォーターポンプを搭載した結果、エンジン長が 10.1cm 短縮されました。

V8 エンジンが最も様変わりしたのは Mulsanne Turbo の登場がきっかけでした。6¾リッターエンジンに大型のシングルターボチャージャーが搭載されたのです。1920年代、ティム・バーキンが走らせた Blower 以来の過給エンジン復活となりました。シングルターボの採用によって出力とトルクが格段に向上しましたが、そのシングルターボも後にツインターボに取って代わられることとなります。以降、V8 エンジンにはフューエルインジェクション、可変バルブタイミング、気筒休止などが次々と導入されました。出力は徐々に向上して 500bhp を上回り、トルクは 1000Nm を超えました。当時の L シリーズに搭載された V8 は、自動車エンジンの中で世界最強のトルクを誇っていました。

Mulsanne および Mulsanne Speed :WLTP モード燃費 16.2L/100km (複合)、CO₂排出量 365g/km (複合)]



**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44 (0) 7780 004537

Mike Sayer

Head of Product
Communications
mike.sayer@bentley.co.uk
+44-7507-846782

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

1998 年からはクルー工場の近代化に伴って生産台数が増加し、V8 エンジンもさらなる進化を遂げました。その成果が顕著に現れたのが 2008 年式 Bentley Brooklands V8 です。Brooklands に搭載された V8 は、50 年近く続いてきた V8 とは一線を画し、出力・トルクともに 200% 近くアップしていましたが、そのデザインルーツが 1959 年式初代 V8 にあることは一目瞭然でした。

スリリングなパフォーマンスと向上した効率性

Bentley の心臓部となるエンジンは、英国クルーで一基ずつハンドビルドされます。Mulsanne リムジンの現行 6¾リッターV8 ツインターボエンジンは、エンジン専門の技術者で構成された少人数のチームによって各部品の選定と取付が行われています。

エンジン内部の重要部品は、エンジンが限りなくスムーズに回転するようバランスを考え、ひとつひとつ組み合わされていきます。この技術を完璧にマスターするまでには何年も経験を積まなければなりません。組み上がったエンジンは徹底的な試験の後、数十年続いてきた伝統に則り、担当技術者の署名が入られます。

最新の 6¾リッターV8 エンジンには、圧倒的なパワーと優れた燃費性能を兼ね備えています。ドライバーズカーであることを強く意識したラグジュアリーセダン、Mulsanne Speed は、最高出力 537PS、最大トルク 1100Nm、最高速度 305km/h、0-100km/h 加速 4.9 秒という驚異的な性能を発揮します。

Continental GT と Bentayga には、排気量を小さくした 4.0 リッターの V8 エンジンが搭載されています。轟くようなエキゾーストノートで独特の存在感を放つこのツインターボは、最高出力 550PS、最大トルク 770Nm を発揮します。

Mulsanne および Mulsanne Speed : WLTP モード燃費 16.2L/100km (複合)、CO₂ 排出量 365g/km (複合)]



**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44 (0) 7780 004537

Mike Sayer

Head of Product
Communications
mike.sayer@bentley.co.uk
+44-7507-846782

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms



By appointment
to HM The Queen
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



By appointment
to HRH The Prince of Wales
motor car manufacturers
Bentley Motors Limited
Crewe Cheshire



BENTLEY

報道発表資料

- 以上 -

編集者の皆様へ

Bentley Motors は、世界トップの人気を誇る超高級車ブランドです。本社は英国クルーにあり、Continental、Flying Spur、Bentayga、Mulsanne という 4 車種の設計から R&D、エンジニアリング、製造までを一貫して本社で管理しています。何世代も受け継がれてきた技を駆使するクラフトマンシップ、エンジニアリングの専門知識、そして最先端のテクノロジーを融合させることは、Bentley のような英国高級自動車メーカーだからこそなせる技です。また、付加価値の高い英国製造業の代表例とも言えます。クルー本社では、約 4,000 人の従業員が勤務しています。



**EXTRAORDINARY
YEARS**

Wayne Bruce

Director of Communications
wayne.bruce@bentley.co.uk
+44 (0) 7780 004537

Mike Sayer

Head of Product
Communications
mike.sayer@bentley.co.uk
+44-7507-846782

Bentley Motors Ltd

Pyms Lane
Crewe
CW1 3PL

www.bentleymedia.com
communications@bentley.co.uk
@BentleyComms

Mulsanne および Mulsanne Speed :WLTP モード燃費 16.2L/100km (複合)、
CO₂排出量 365g/km (複合)]